

「生物学的製剤を導入した乾癬患者の臨床的検討」

生物学的製剤の登場により乾癬治療はめざましい進歩を遂げていますが、その治療効果は 100% という訳ではありません。乾癬の皮疹や関節症状の病型により、また個々の患者さんで、治療効果に差があります。今回、当院で各生物学的製剤により治療した乾癬の患者さんにおける治療効果とそれに影響を及ぼす諸因子について、臨床的に検討します。本研究は乾癬患者さんの、さらにより良い治療に繋がるものと期待されます。本研究は、新たに患者さんから検体を採取したり投薬をしたりすることはなく、これまでの外来診療でのカルテの記載を解析して行う研究です。本研究は埼玉医科大学総合医療センターの研究倫理委員会で承認され、病院長の許可を得て実施しています。研究期間は自機関の長の実施許可日から 2025 年 3 月 31 日までとなっております。

患者さんの臨床データから個人情報とは特定されず、通常の診療と同様にプライバシーが保護されます。個人情報は他のコンピューターと切り離されたコンピューターを使用し、外部記憶装置に記憶させ、そのメディアと原簿は厳重に保管します。研究の中止または終了後少なくとも 5 年間あるいは研究結果発表後 3 年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存します。その後、個人を特定されないよう処理した上で廃棄します。また、これまでに埼玉医科大学総合医療センター皮膚科で診療を経験した上記疾患の方で(2010 年 5 月 1 日から 2019 年 5 月 31 日まで)、ご自分の臨床データを研究に使わないで欲しい、というご希望があれば、下記の連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。

なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、埼玉医科大学総合医療センター皮膚科における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。

利益相反：なし

知的財産権：学校法人 埼玉医科大学

研究責任者（本研究全体の責任者）：

埼玉医科大学総合医療センター皮膚科 助教 高村 さおり

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981 埼玉医科大学総合医療センター皮膚科

TEL:049-228-3637 (直通) 平日9時~17時 寺木祐一、高村さおり